

留 学 報 告 書

記入日:2019年7月23日

所属学部／研究科・学科／専攻	商学部
留学先国	イギリス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: シェフィールド大学 現地言語: The University of Sheffield
留学期間	2018年9月～2019年6月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	経済学部 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年6月11日
明治大学卒業予定年	2020年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月上旬～12月中旬 2学期:1月下旬～6月上旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	18005
創立年	1828年

留学費用項目	現地通貨 ()	円	備考
授業料		円	交換留学のため明治大学の学費になる
宿舍費		約90万円	10ヶ月分
食費		約1万×10ヶ月円	
図書費		円	
学用品費		円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		約20万円	
雑費		円	
その他		6万×10ヶ月円	旅行や遊び
その他		円	
その他		円	
合計		約180万円	

渡航関連

渡航経路: 飛行機

渡航費用

チケットの種類 _____
 往路 _____
 復路 _____
 合計 _____

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

HIS

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

大学の学生寮

2) 部屋の形態

 個室 OR 相部屋(同居人数)

3) 住居を探した方法:

学校からのメール

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

とても快適な寮です。flatmate(同じ階に住んでいるが部屋は別々)が4名いて、最初のフレンドシップを築くのいいと思います。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった
 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

Student Union があり、何でも相談に乗ってくれます。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮はいつでも学校のインターネットが使える、学校も安定的に使えます。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地に銀行口座を開設してなくて、出発する前に日本でキャッシュパスポートを作って持って行きました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特にありませんが、私の場合は風邪薬や痛み止めを日本から持って行きました。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

卒業後の進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

主にメーカーやIT業界を見ています。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

六月に帰国して就活を始めたため、ちょっと出遅れと思うこともありましたが、今でも留学してよかったと思います。実際に夏選考の会社もたくさんあるので(主に7月に)、留学先で自己分析とどの業界に入りたいかを考えておくことが大切だと思います。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計

本学で認定された単位数合計

※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。

120(1科目につき20単位)単位

単位

単位認定の申請はしません(理由:)

2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。

履修した授業科目名(留学先大学言語):

履修した授業科目名(日本語):

Industrial Organization

産業組織論

科目設置学部・研究科

経済学部

履修期間

秋学期

単位数

20

本学での単位認定状況

4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)

授業形態

(チュートリアル, 講義形式等)

授業時間数

1週間に120分が11回

担当教授

Dr. Tobias Wenzel

授業内容

IO1: 不完全競争市場(incomplete competition)における独占市場と寡占市場、クルノー競争(quantity competition)とベルトラン競争(price competition) IO2: 不完全競争市場における生産量競争(quantity competition)と非対称コスト(asymmetric cost)と戦略的貿易政策 IO3: 不完全競争市場における製品差別化(Product Differentiation)—垂直的差別化・水平的差別化、線分モデル(Hotelling Model) IO4: 製品差別化と alliance theory とその実験的証拠 IO5: 広告(Informative Advertising, Persuasive Advertising)による参入障壁・消費者選好、寡占市場における広告戦略と価格競争への影響 IO6、IO7: Collusion IO8: スタティック競争(static competition)—囚人のジレンマ、競争ダイナミクス(Dynamic competition)における合併とその影響因子、独占禁止法上の課徴金減免制度(Leniency programs) IO8: 企業の水平合併(二社、複数社合併・シナジー効果と規模の経済) IO9: 企業の垂直合併とベルトラン市場における垂直合併 IO10: 産業組織論の発展—行動産業組織論(Behavioural Industrial Organisation): Add-on pricing, Price complexity IO11: 産業組織論の発展—ネットワーク効果とプラットフォーム市場(Network effects and platform markets)

試験・課題など

週に一回の課題と期末試験

感想を自由記入

数学を扱っている授業であるため、数学が苦手な人でしたら苦労すると思います。私は数学の上手ではないため、ほぼ毎日時間かかって勉強し、期末テストギリギリセーフでした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International Trade		国際貿易	
科目設置学部・研究科	経済学部		
履修期間	秋学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が11回		
担当教授	Dr Antonio Navas		
授業内容			
試験・課題など	中間テスト・期末テスト		
感想を自由記入	グラフや数学を大量に使う授業でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Business Strategy		経営戦略	
科目設置学部・研究科	マネジメントスクール		
履修期間	秋学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義&セミナー(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Dr. Sergej Ljubownikow		
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International Business		国際経営	
科目設置学部・研究科	マネジメントスクール		
履修期間	春学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義&セミナー(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Dr Junzhe Ji		
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1:グローバリゼーションの定義とその動機、グローバリゼーションへの批判の理由、国際機関 ・ 2:政治的・法的環境とそれに関するリスク、政治体系と法的制度 ・ 3:国際貿易と政府介入(重商主義、絶対優位、比較優位、ヘクシャー=オリーの定理とそれぞれの学説の限界)、製品ライフサイクル、新貿易理論 ・ 4:文化的相違と論理的ジレンマ(玉ねぎ型モデル、高・低文脈文化など) ・ 5:グローバリゼーションの動機、プロセス(・ ppsala internationalization model など)、多国籍企業の国際市場へに参入における市場選択と戦略 ・ 6:海外市場参入のアプローチ(輸出、ターンキー、フランチャイズ・ライセンス、合併企業—戦略的アライアンス、完全所有子会社)、海外直接投資 ・ 7:新興国 ・ 9:多国籍企業(international business)の組織構成と戦略、ポーターの3つの基本 戦略、価値創造活動、グローバル戦略—4つのパターン、子会社の戦略的役割、 ・ 10:グローバル生産、サプライチェーン 		
試験・課題など	中間レポート&期末テスト		
感想を自由記入	様々な理論を取り入れて、とても勉強になった授業だと思います。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
The International Economy	国際経済
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	春学期
単位数	20
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義&セミナー(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に120 分が2回
担当教授	Dr Jonathan Perraton
授業内容	<p>Week Topic</p> <p>1. Introduction: Globalisation Causes and Consequences Workshop: Writing Assignments</p> <p>2 Determinants and effects of international trade & Researching Assignments</p> <p>3 Growth in an international and regional context</p> <p>4 Globalisation and Income Determination Workshop: Assignment 1 Questions</p> <p>5 Lecture and Workshop Financial Globalization</p> <p>6 Lecture and Workshop Financial Globalization</p> <p>7 Lecture and Workshop Capital market integration: Implications for advanced countries Workshop: Assignment 2 Questions</p> <p>8 Lecture and Workshop Capital market integration: Implications for developing countries</p> <p>9 Lecture and Workshop North to South Capital Flows Workshop: Assignment 1 Feedback</p> <p>10 Lecture and Workshop Global and European Financial Crises</p>
試験・課題など	中間エッセイ&期末エッセイ
感想を自由記入	大量なリーディングがあつて難しいと思いましたが、時間かけて理解できればとても為になる授業だと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Essentials of Marketing	マーケティング
科目設置学部・研究科	マネジメントスクール
履修期間	春学期
単位数	20
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義&セミナー(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が2回
担当教授	Dr Nasreen Gul
授業内容	<p>Introduction to the module and the creative media team</p> <p>Ethics in marketing & your MGT233-1 assignment</p> <p>Marketing planning & the external environment</p> <p>Buyer behaviour</p> <p>Segmentation, targeting and positioning</p> <p>Product Management</p> <p>Service Marketing</p> <p>Marketing Communications Pricing</p> <p>Distribution management</p> <p>Reading weeks – coursework preparation</p>
試験・課題など	グループプロジェクト&期末レポート
感想を自由記入	わかりやすく、面白い授業でした。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	TOEFL に向けて準備 & 出願
10月～12月	TOEFL の試験本番 & 書類審査(11月) & 面接(12月)
2018年 1月～3月	期末テスト & シェフィールド大学へ出願
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2019年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	出発
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	英語の勉強と異文化の人々と触れ合い視野を広げたかったからです。
留学のためにした準備, しておけば良かったと思う準備	英語の勉強です。特にリスニングとスピーキングが留学中(授業、他国の人たちと交流するとき)に欠かせない能力だと思います。
この留学先を選んだ理由	イギリスは英語圏の中に歴史が長い国で、イギリスに興味がありました。また、シェフィールド大学の評判がよく、生活しやすいと聞いたからです。
大学・学生の雰囲気	基本的に勉強するときも遊ぶときも真面目な人が多いと思います。
寮の雰囲気	寮では交流活動がないですが、ヨガやピラティスなどのレッスンが週に数回行われています。またルームメイトも4人いたため、最初にフレンドシップを築くのにはいい環境だと思います。
交友関係	学校のウェブサイトで申請できるピックアップのバス(Meet&greet)があるので、バスで各国からの留学生と知り合えてよかったと思います。このバスを予約するのをお勧めします。
困ったこと, 大変だったこと	食習慣が一番大変だったと思います。最初に日本からだしとか調味料を持っていた方が良かったと思いました。
学習内容・勉強について	授業のスピードについていけないこともありましたが、授業前に予習し、授業後に復習することが重要だと思います。
課題・試験について	授業によって課題の分量が違います。週に一回課題出される授業もあれば、グループでやる課題もあります。わからないときは先生やクラスメイト聞いて、時間かける勉強していれば試験の結果にも反映されるので、やりがいがあります。
大学外の活動について	留学生交流イベントや寮のスポーツクラブに参加しました。

留学を志す人へ	<p>本当に留学したければ、不安な気持ちでやめるべきではないと思います。</p> <p>留学する前に語学力や友達できるか様々な不安が思い浮かぶと思いますが、とにかく自信を持って話すことが大切です。私も人の前で話すのが苦手ですが、世界各地の友達を作ることやヨーロッパ世界に回ることはやるなら今のうちしかないと思ったら、勇気がつけられました。実際に来てみたら、思ったより楽しいことの方がたくさんでした。留学してから外国人と交流することによってより広い視野ができ、自分の中に見つめ直す機会になると思います。留学をしなかったら一生にこのような友達ができないのではないかと思います。</p> <p>留学は思えば誰でもできると思います(もちろん家族からのサポートも必要だが)。大変なこともあるが、収穫の方は絶対たくさんあるので、留学を考えているみんなぜひ挑戦してみてください。</p>
---------	--

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	industrial organization lecture	business strategy	international trade	international trade lecture	international trade workshop	日帰り旅行	
午後	industrial organization workshop		business strategy tutorial				
夕刻	友だちとご飯			yoga lesson			
夜							